

2026年1月28日  
株式会社ビデオリサーチ

## 子どもたちの人気キャラクターランキング 子ども総合は「ドラえもん」が1位奪還、おんなの子は「ちいかわ」が1位 ～2025年調査 人気ランキング上位10キャラクターをご紹介～

株式会社ビデオリサーチ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：石川 豊）は、3～12歳の子どもの生活行動やキャラクター人気をまとめた、子どもターゲットのマーケティングデータ「Kids/ex」※1を提供しています。今回は、最新の調査（2025年10月度・東京50km圏）より、子どもたちに人気のキャラクターランキング※2をお知らせします。

### 2025年10月度調査 子どもが選ぶ！好きなキャラクターランキングTOP10 (東京50km圏)

子ども総合 ※3～12歳男女		前回 順位	おとこの子 ※3～12歳男子		前回 順位	おんなの子 ※3～12歳女子		前回 順位
1位	ドラえもん 60.1%	2位	1位	MINECRAFT (マイクラフト) 66.1%	2位	1位	ちいかわ 73.9%	-
2位	星のカービィ 57.7%	4位	2位	スーパーマリオ 65.1%	1位	2位	シナモロール 72.9%	2位
3位	キャプテンピカチュウ (ポケットモンスター) 57.2%	3位	3位	ドラえもん 64.1%	3位	3位	すみっこぐらし 71.4%	1位
4位	スーパーマリオ 56.0%	1位	4位	キャプテンピカチュウ (ポケットモンスター) 61.5%	5位	4位	クロミ 70.0%	7位
5位	MINECRAFT (マイクラフト) 53.8%	6位	5位	テレビアニメ ポケットモンスター 60.2%	7位	5位	アナと雪の女王 67.9%	3位
6位	テレビアニメ ポケットモンスター 53.1%	11位	5位	星のカービィ 60.2%	4位	6位	ハローキティ 65.0%	5位
7位	ちいかわ 52.6%	-	7位	テレビアニメ「鬼滅の刃」 52.6%	17位	7位	マイメロディ 64.3%	9位
8位	すみっこぐらし 51.7%	7位	8位	ミニオンズ 51.0%	6位	8位	ラブンツェル 59.6%	6位
9位	となりのトトロ 50.3%	5位	9位	黄色いルカリオ (ポケットモンスター) 48.4%	-	9位	ポムポムプリン 58.6%	8位
10位	ミニオンズ 49.1%	8位	10位	おさるのジョージ 47.7%	11位	10位	ミニーマウス 56.4%	10位

※前回順位「-」は前回調査対象外

(ビデオリサーチ調べ)

#### ■【子ども総合】ドラえもんが1位に振り返り

3～12歳男女の人気ランキング1位は「ドラえもん」。2024年10月度調査（前回）2位からランクアップし、2023年調査ぶりに首位を奪還しました。2025年には映画シリーズが45周年、漫画連載が55周年と節目の年を迎え、変わらぬ人気の高さがうかがえます。2位の「星のカービィ」は、2025年にNintendo Switch 2向けソフトが発売されたほか、コンビニエンスストアとのコラボキャンペーンや限定カフェの開催など、多彩な展開が人気を後押ししたと考えられます。

#### ■【おとこの子】1位は授業にも活用されているMINECRAFT、鬼滅の刃も大きくランクアップ

おとこの子1位は「MINECRAFT（マイクラフト）」。プログラミング教育の一環として小学校の授業でも活用されており、子どもたちに浸透し人気を獲得している様子が表れています。2位は根強い人気を誇る「スーパーマリオ」。7位の「テレビアニメ『鬼滅の刃』」は、前回17位から大幅にランクアップしました。2025年に公開された劇場版作品が大ヒッ

トを記録しており、人気の再燃がうかがえます。また、4位の「キャプテンピカチュウ（ポケットモンスター）」をはじめ、ポケットモンスター関連のキャラクターが複数ランクインしており人気の高さが見てとれます。

### ■【おんなの子】ちいかわが1位、クロミもランクアップ

おんなの子1位は「ちいかわ」。2025年はコラボレーション企画の展開に加え、初の大型体験型施設「ちいかわパーク」がオープンするなど話題が続き、その人気ぶりが感じられました。「すみっぐらし」は変わらぬ人気で3位にランクイン。4位の「クロミ」は、前回7位から順位を上げました。2025年に20周年を迎え、同年に50周年を迎えた「マイメロディ」（今回7位）とともにグッズやイベントが展開されたことが人気をさらに高めたと考えられます。このほか、2位「シナモロール」などサンリオキャラクターが多数ランクインしています。

※1 『Kids/ex』について

3～12歳の子どもの生活行動やキャラクター人気をまとめた、子どもターゲットのマーケティングデータです。

3～12歳の子どもの持つ「ACR/ex」の対象者に対して、子どもへのキャラクター浸透状況や、子どものメディア接触状況、生活行動、意識を調査しています。子どものマーケティングはもちろん、子どもを持つ親のマーケティングにも活用できます。

※2 人気度…有効対象者の中でそのキャラクターについて「好き」と回答した人の割合

#### 【調査概要】

調査期間：2025年10月3日（金）～10月26日（日）

調査地区：東京50km圏

調査対象者：男女3～12歳<sup>※3</sup>（中学生は除く）

有効標本数：584サンプル

調査方法：回答専用タブレットによるインターネット調査

調査リクルート方法：子どもを持つACR/exモニターへ調査依頼（ACR/exモニターはARS<sup>※4</sup>にて抽出）

調査キャラクター数：177キャラクター

※3 回答入力には父母または父母代行者

※4 住民基本台帳の統計データを基に、無作為系統抽出法により抽出された調査対象世帯を住宅地図上にプロットし、該当世帯の居住者の中から調査対象者を無作為に抽出する方法

### 株式会社ビデオリサーチ (<https://www.videor.co.jp/>)

株式会社ビデオリサーチは、テレビを含む動画ビジネスを支えるデータ&システム会社です。1962年にテレビ視聴率データを提供する調査機関として設立され、日本国内におけるテレビ視聴率調査や各種メディアデータ、マーケティングデータを提供しています。公正なデータと信頼性の高い指標を基盤に、企業のマーケティング課題解決をトータルサポートし、知恵と情熱でデータ&システムを駆使するソリューションカンパニーとして、企業の意思決定を支援しています。

#### <本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ビデオリサーチコミュニケーションズ ビデオリサーチグループ広報セクション

Tel : 03-5860-1723 E-mail : [info@videor.co.jp](mailto:info@videor.co.jp)